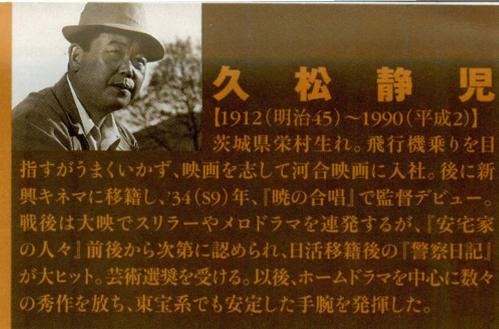


昭和の庶民史・久松静児の世界

『警察日記』『南の島に雪が降る』などで知られる久松静児は、'50年代の後半から一貫して庶民の生活の哀感を描いてきました。時流におもねらず、生活者の実感に基づいたその作品群は、今も共感を持って受け止められることでしょう。芸術至上主義の肩肘張った映画とは一線を画す、風通しが良く、穏やかでいて、少々辛口な久松静児の世界をご堪能ください。なお、4週目には小学館も共催する「江戸文化歴史検定」の実施を記念して、時代劇小特集を組みました。こちらも是非お楽しみください。



久松 静児

[1912(明治45)~1990(平成2)]
茨城県栄村生れ。飛行機乗りを目指すのがうまくいかず、映画を志して河合映画に入社。後に新興キネマに移籍し、'34(9)年、『暁の合唱』で監督デビュー。戦後は大映でスリラーやメロドラマを連発するが、『安宅家の人々』前後から次第に認められ、日活移籍後の『警察日記』が大ヒット。芸術選奨を受ける。以後、ホームドラマを中心に数々の秀作を放ち、東宝系でも安定した手腕を発揮した。

2008年10月11日[土]~11月7日[金]・4週間

各回完全入替制

土日祝	11:00	1:15	3:30	5:45
平日	12:00	2:15	4:30	6:45

久松静児1—田中絹代を中心に (*=16mm) 終映時間 ↓

10月11日[土]	1・安宅家の人々	3・渡り鳥いつ帰る (1:30)	5・雑居家族* (4:05)	7・早乙女家の娘たち (6:20)	7:59
10月12日[日]	2・女の唇*	4・月夜の傘*	6・女囚と共に (3:50)	1・安宅家の人々 (6:40)	8:36
10月13日[祝]	7・早乙女家の娘たち	6・女囚と共に (1:20)	2・女の唇* (4:10)	5・雑居家族* (6:15)	8:05
10月14日[火]	5・雑居家族*	2・女の唇*	1・安宅家の人々	4・月夜の傘*	8:53
10月15日[水]	3・渡り鳥いつ帰る	7・早乙女家の娘たち (2:35)	4・月夜の傘* (4:40)	6・女囚と共に (7:15)	9:40
10月16日[木]	6・女囚と共に (11:30)	5・雑居家族* (2:25)	7・早乙女家の娘たち (4:40)	3・渡り鳥いつ帰る	8:54
10月17日[金]	4・月夜の傘*	1・安宅家の人々 (2:35)	3・渡り鳥いつ帰る (5:00)	2・女の唇* (3:35)	9:14

久松静児2—森繁久弥を中心に (*=16mm)

10月18日[土]	12・つづり方兄妹	8・警察日記	13・女家族	11・裸の町 (5:30)	7:23
10月19日[日]	10・雨情	9・神阪四郎の犯罪* (1:30)	14・南の島に雪が降る (3:50)	12・つづり方兄妹 (6:00)	7:43
10月20日[月]	14・南の島に雪が降る	11・裸の町	10・雨情 (4:35)	13・女家族 (7:00)	8:35
10月21日[火]	11・裸の町	12・つづり方兄妹 (2:20)	9・神阪四郎の犯罪*	14・南の島に雪が降る	8:27
10月22日[水]	9・神阪四郎の犯罪*	13・女家族 (2:20)	12・つづり方兄妹	8・警察日記	8:36
10月23日[木]	13・女家族	14・南の島に雪が降る	8・警察日記	10・雨情	8:42
10月24日[金]	8・警察日記	10・雨情 (2:20)	11・裸の町 (4:45)	9・神阪四郎の犯罪* (7:05)	8:56

久松静児3—森繁、フランキー、司葉子

10月25日[土]	18・喜劇・駅前弁当	15・みみずく説法	21・沙羅の門	20・井池	7:30
10月26日[日]	16・愛妻記	17・新・女大学 (1:25)	19・喜劇・駅前温泉	18・喜劇・駅前弁当	7:14
10月27日[月]	15・みみずく説法	21・沙羅の門	18・喜劇・駅前弁当	19・喜劇・駅前温泉	8:28
10月28日[火]	19・喜劇・駅前温泉	18・喜劇・駅前弁当	17・新・女大学	16・愛妻記	8:31
10月29日[水]	20・井池	19・喜劇・駅前温泉	15・みみずく説法		6:19
10月30日[木]	21・沙羅の門	16・愛妻記	20・井池	17・新・女大学	8:23
10月31日[金]	17・新・女大学	20・井池	16・愛妻記	15・みみずく説法	8:34

江戸検定開催特別企画・時代劇小特集

11月 1日[土]		23・花のお江戸の法界坊 (4:30)	28・侍 (6:30)	8:32	
11月 2日[日]	22・飛びっちょ勤太郎	23・花のお江戸の法界坊	27・柳生武芸帳 (3:15)	26・座頭市血笑旅 (5:30)	6:57
11月 3日[祝]	24・旗本退屈男 江戸城罷り通る	25・千代田城炎上	22・飛びっちょ勤太郎	23・花のお江戸の法界坊	7:20
11月 4日[火]	23・花のお江戸の法界坊	22・飛びっちょ勤太郎	25・千代田城炎上	24・旗本退屈男 江戸城罷り通る	8:19
11月 5日[水]	27・柳生武芸帳	28・侍	24・旗本退屈男 江戸城罷り通る (4:45)	22・飛びっちょ勤太郎	8:30
11月 6日[木]	25・千代田城炎上	26・座頭市血笑旅	28・侍 (4:10)	27・柳生武芸帳	8:31
11月 7日[金]	28・侍	27・柳生武芸帳 (2:35)	26・座頭市血笑旅 (4:50)	25・千代田城炎上	8:28

★作品名末尾の()内の数字は上映開始時間です。()の無いものは日程表の上の通常時間の上映開始となります。
★斜線の引かれた時間帯は都合により、上映はありません。

入場料金(当日券のみ)
一般 ¥1200 / シニア・学生 ¥1000
★自由席定員制(99席)・整理券制 ★各回完全入替制
有料入場5回で1回無料の、お得なポイントカードサービス実施中!

- 1階チケット売り場にて整理券付き入場券を販売いたします。(当日分のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00)
- 開場は各回10分前を予定しております。
- 混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。
- 販売後の変更、取り消しはできません。
- 一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます

久松静児の世界



昭和の生活を映し出す
庶民派文芸映画。

神保町シアター
地下鉄神保町駅A7出口3分 JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分
三省堂書店すずらん通り側出口対面・浅草厨房の角入
(千代田区神田神保町1-23)
tel.03-5281-5132
http://jinbocho-theater.jp/



